

商品名 チモロールXE点眼液0.25%「TS」 医薬品基本情報

| | | | |
|------|---------------|------|-----------------|
| 薬効 | 1319 その他の眼科用剤 | 一般名 | チモロールマレイン酸塩液（2） |
| 英名 | Timolol XE TS | 剤型 | 液 |
| 薬価 | 184.10 | 規格 | 0.25% 1mL |
| メーカー | テイカ製薬 | 毒劇区分 | |

チモロールXE点眼液0.25%「TS」の効能・効果

高眼圧症、緑内障

チモロールXE点眼液0.25%「TS」の使用制限等

- | | | |
|---|-------|--------|
| 1. 本剤成分又は含有成分で過敏症の既往歴、気管支喘息又はその既往、気管支痙攣、重篤な慢性閉塞性肺疾患、コントロール不十分な心不全、心原性ショック、洞性徐脈、房室ブロック<2・3度> | 記載場所 | 使用上の注意 |
| | 注意レベル | 禁止 |
| 2. 閉塞隅角緑内障、肺高血圧症による右心不全、うっ血性心不全、代謝性アシドーシス、糖尿病性ケトアシドーシス、コントロール不十分な糖尿病 | 記載場所 | 使用上の注意 |
| | 注意レベル | 注意 |

チモロールXE点眼液0.25%「TS」の副作用等

- | | | |
|--|------|---------|
| 1. 眼類天疱瘡、結膜充血、角膜上皮障害、乾性角結膜炎、結膜萎縮、睫毛内反、眼瞼眼球癒着、気管支痙攣、呼吸困難、呼吸不全、心ブロック、うっ血性心不全、心停止、脳虚血、脳血管障害、全身性エリテマトーデス | 記載場所 | 重大な副作用 |
| | 頻度 | 頻度不明 |
| 2. 眼灼熱感、眼のかゆみ、眼異物感、眼刺激症状 | 記載場所 | その他の副作用 |
| 3. 角膜知覚低下、複視、結膜炎、眼底黄斑部浮腫、眼底黄斑部混濁、失神、浮腫、レイノー現象、四肢冷感、抑うつ、重症筋無力症増悪、悪夢、感覚異常、下痢、消化不良、腹痛、口渇、脱力感、耳鳴、筋肉痛、胸部圧迫感、発疹、咳 | 記載場所 | その他の副作用 |
| | 頻度 | 頻度不明 |
| 4. 霧視、視力低下、視力障害、角膜炎、角膜びらん、角膜上皮障害、角膜障害、結膜充血、眼乾燥感、眼痛、眼瞼下垂、結膜浮腫、眼瞼炎、眼瞼浮腫、濾胞性結膜炎、眼脂、羞明、動悸、徐脈、不整脈、低血圧、頭痛、めまい、不眠、悪心、不快、倦怠感 | 記載場所 | その他の副作用 |
| | 頻度 | 5%未満 |
| 5. 喘息発作、喘息発作増悪、 β -遮断剤全身投与時と同様の副作用、眼圧上昇、心筋収縮力の抑制を増強、骨化遅延、死亡胎仔数増加 | 記載場所 | 使用上の注意 |
| | 頻度 | 頻度不明 |

チモロールXE点眼液0.25%「TS」の相互作用

1. 薬剤名等 : オミデネパグ イソプロピル

発現事象 結膜充血等の眼炎症性副作用の発現頻度の上昇

投与条件 -

理由・原因 -

指示 注意

2. 薬剤名等 : アドレナリン

発現事象 散瞳作用が助長

投与条件 -

理由・原因 -

指示 注意

3. 薬剤名等 : ジピペフリン塩酸塩

発現事象 散瞳作用が助長

投与条件 -

理由・原因 -

指示 注意

4. 薬剤名等 : カテコールアミン枯渇剤

発現事象 起立性低血圧、徐脈、低血圧、眩暈、失神、交感神経系に対し過剰の抑制

投与条件 -

理由・原因 カテコールアミンの枯渇を起こす薬剤は、 β -遮断作用を相加的に増強

指示 注意

5. 薬剤名等 : β -遮断剤

発現事象 眼圧下降あるいは β -遮断剤の全身的な作用が増強

投与条件 -

理由・原因 作用が相加的にあらわれる

指示 注意

6. 薬剤名等 : カルシウム拮抗剤

発現事象 低血圧、左室不全、房室伝導障害

投与条件 -

理由・原因 相互に作用が増強

指示 注意

7. 薬剤名等 : ジギタリス製剤

発現事象 心刺激伝導障害<徐脈・房室ブロック等>

投与条件 -

理由・原因 相加的に作用（心刺激伝導抑制作用）を増強

指示 注意

8. 薬剤名等 : CYP2D6阻害作用を有する薬剤

発現事象 β -遮断作用<例えば心拍数減少・徐脈>が増強

投与条件 -

理由・原因 これらの薬剤は本剤の代謝酵素であるP450（CYP2D6）を阻害し、本剤の血中濃度が上昇

指示 注意



薬学をはじめとする専門知識と情報処理技術が実現する高い信頼性と豊富な情報量

医薬品データベースの決定版 『 DIR 』

Copyright© 2005-2025 e-pharma All rights reserved.